

競技・審判上の注意

- 1.本大会は、令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程により行います。
- 2.審判構成は主審及び線審2名とし、主審は主管にて行いますが線審は敗者審判で行いますので敗者は試合終了後そのコートで待機してください。(ダブルスは2名、シングルスは1名と本部から1名)
なお、準決勝及び決勝は、主審・サービスジャッジ・線審2名・得点係として、主管で行います。
- 3.試合の進行は、メインホール、サブホールごとでタイムテーブルの2巡目以降は左から順に流し込み方式で行います。
試合の進行により試合順序やコートを変更して行う場合がありますので本部のコール、指示に従ってください。
※試合前に待機アナウンスがありますので、予め選手待機場所に集合してください。
- 4.試合のコール(試合の開始案内)後5分を経過しても該当選手がコートに入らない場合は棄権とみなします。進行や放送は各自で注意してください。
- 5.マッチ前の練習時間は、初戦のみ主審の開始指示に従い、「ラブオールプレー」のコールまでの2分以内とします。ダブルスの場合は、パートナーと、シングルスの場合は対戦相手プレーヤーと行ってください。コーチ等のヒッティングパートナーとの練習は、認めません。(練習時間のシャトルは各自持ち寄り下さい)
- 6.試合が連続する場合には原則として前試合終了後15分後に次の試合を始めます。
- 7.試合用具を入れるためのカゴ等は用意しません。審判台横の所定の位置にラケットバッグを置いてください。給水やタオルの使用については必ず主審の許可を得てください。
容器についてはスクイーズボトル等のキャップ(フタ)付きのボトル類(倒れてもこぼれない容器)を使用し各自のバッグに入れてください。
なお、競技区域内への持ち込みはラケットバッグに収まる程度の大きさのソフトクーラーバッグのみとし試合中の氷嚢の使用についてはインターバル時のみ認めます。

8. プレーヤーが、競技中着用する競技用ウェア、シューズは、競技の品位を保つために公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とします。

着衣上の背面・広告・ロゴなどの表示については大会運営規定24条を厳守してください。

なお、背面については所属クラブ名（個人で参加の場合はクラブ名の代わりに個人名を表記すること）および都道府県名を必ず明示してください。明示なき場合失格となる場合もありますので十分に注意してください。

また、ゼッケンを使用する場合必ず四隅止めとしてください。

（試合前に確認します。）

9. シャトルの交換については主審が必要かどうかを決定します。

10. 汗を手で拭いコート内外（競技区域）に投げ落とす行為、または、シューズの底を手で払う行為については不品行な振る舞いに相当するものとみなします。

（競技規則第16条第6項の4）

11. 試合中のケガや病気については主審の判断によってレフェリー（競技役員長）またはデピュティーレフェリー（競技審判副部長）が医療役員やその他の人をコートに呼ぶ必要があるかどうかの判断をします。応急処置は主催者側医療役員で行いますがその後の処置については各自でお願いします。大会保険に加入していますので速やかに本部までお申し出ください。

12. 携帯電話は試合中電源を必ず OFF にしてください。

警告・フォルトの対象になります。（競技規則第16条第6項の4）

また、電子通信機器（タブレット等）を使用しての試合中のアドバイス、コーチングは禁止します。

13. コーチングシートでの服装については監督・選手を問わず公認審判員規程第5条第12項（8）を適用します。

14. 競技規則で定められたインターバル時に競技区域に入れるのは2名とします。

15. サブホールの観客席は狭いため、選手はメインホールの観客席で待機してください。

その他の注意事項

1. 競技場（ホール）内での飲食は禁止です。
2. 所持品（貴重品）の管理は各自で責任をもって行ってください。
3. 喫煙は所定の場所をお願いします。
4. ゴミはすべて各自で持ち帰り処分してください。
5. 競技シューズと外履きシューズの区別を必ず行ってください。
6. カメラ・ビデオ機器類（同様の機能を有する携帯端末等を含む）による撮影について競技フロアでは一切禁止とします。
会場観覧席で撮影する際には以下のことに注意してください。
 - ・フラッシュ等の競技の妨げになるものの使用は禁止です。
 - ・会場内のコンセントは使用禁止です。
 - ・他の観客・選手の妨げにならないよう注意してください。※特に三脚の使用には十分注意してください。
また、肖像権等を鑑み、会場で撮影した映像を無断で SNS 等にあげてを原則禁止とします。
7. 競技中の事故（ケガや病気等）は主管にて応急処置のみ行いますがその後の処置について各自あるいはチーム等で対応してください。
なお、参加者全員大会用傷害保険に加入していますので処置後すみやかに大会本部へ連絡をお願いします。
8. ロビーなど空きスペースでのウォームアップ等の行為を禁止します。
9. 観客席前・通路前にクラブ旗等を取り付ける場合はテープで貼り付けずに必ず紐で取り付けてください。
10. 大会運営規程により原則として第1位から第3位までの表彰については競技終了後に行います。表彰式は、多目的室の指定の場所にて行い、併せて広報用の写真撮影を（優勝者のみ）行います。撮影終了までご協力をお願いします。
11. マッチ終了後に、勝敗に関係なく主審・サービスジャッジにお礼の意味を込めて握手するように心がけてください。